

No	鑑定案件の思い出
1	<p>「プラズマテレビ同等品選定の相談」森島・井沼協働鑑定 2022年12月</p> <p>家財保険対応のため、故障した現在廃品種のプラズマテレビの同等性能品を選定した。現行機種 の液晶テレビ、有機ELと比較して技術的（速度、解像度等ロジック）に、選択するのが妥当かを調査し 選定した。</p> <p>・特記：製造廃止されたプラズマテレビの同等品選択は同等方式が無いため難しい：車のガソリン車 とEV車の比較に類似。視感覚問題でのクレマーに対しての見解作成と言う難しい案件を科学知見や 理論で対応した。</p>
2	<p>「火災事故における原因の特定鑑定」市田・森島協働鑑定 2022年8月</p> <p>エアコンが故障し火災発生した。提出された資料等を検討した結果、原因は部品のハンダ付不良で ハンダクラックにて基板が燃えて火災が発生したと判断した。</p> <p>更に県の試験機関で部品のピン曲げ試験、部品のピンの表面の元素分析試験を実施し原因の特定をし た。</p> <p>・特記：Zoom会議や電話会議で依頼者と鑑定内容説明、情報交換して信頼された鑑定が実現できた。</p>
3	<p>「落雷と電気機器の故障との因果関係の鑑定」市田・森島協働鑑定 2021年12月</p> <p>落雷日の天気状況やフランクリンジャンプの落雷データから落雷が確認できなかったこと及びエア コンの保証期間内での新規交換であり、修理業者の責任を果たしていないことから、落雷による故障 では無いと結論づけた。</p> <p>・特記：修理業者が良く調査せず保険を適用しようとした。</p>
4	<p>「美容機器の火災原因鑑定」鬼木・森島協働鑑定 2017年5月</p> <p>スチームタンクに水が少ない状態で「水位センサー系」、SSR(ソリッドステート・リレー)系、「150 センサー系」のいずれかの不具合で、スチームタンクの電熱線から発火し、150 センサーが動作する 前に給水カバーへ燃焼し、本体上部へ延焼した。美容機器から出火しバスタオルに着火した可能性が高 い。火災の原因は美容機器と判断した。</p> <p>・特記：読売新聞で依頼者が鑑定結果書で製造メーカーへ8億円の提訴をしたとの記事があった。</p>
5	<p>「オフィス用複合機の出火原因鑑定」鬼木・森島協働鑑定 2016年1月</p> <p>事務室複合機付近から出火し、背面鉄板の外表面の熱被曝痕跡が最も強烈であった。</p> <p>コピー機内部の燃焼よりもコピー機外部における燃焼が苛烈であることから、発火元は複合機ではな いことを主張した。</p> <p>・特記：警察は当方の意見を採択し、消防見分の結論となった。</p>
6	<p>「町役場火災（コピー機の出火原因の鑑定）」鬼木・森島協働鑑定 2014年7月</p> <p>定着器の温度調節制御不全で出火、高温度燃焼ガスが排熱ファンに吸引されてダクト、排熱ファンが 発火し、樹脂が溶解落下し床面延焼したと結論。複合機本体の定着器から出火したと結論。</p>

	<p>・特記：鑑定書提出後、和解成立し、依頼者からお歳暮につづき、商品券を頂きました。</p> <p>・当センター会長より依頼者へのお礼状の抜粋： 「この度は、ご依頼事案に対する当科学技術鑑定センターとしての対応にご満足頂きましたことは私共の目指している社会貢献の一環としての活動が望ましい方向に進んでいることの証であり、また、このようなお褒めの言葉を頂いたことは私共にとりましてこの上ない光栄なことであり望外の幸せであります。</p> <p>今後とも「科学技術鑑定センター」の活動にご高配を賜りますよう、末筆ながら、貴会の益々のご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。」</p>
7	<p>「ゲーム機の不正防止法の輸入差止技術鑑定」森島・荒明協働鑑定 2012年9月</p> <p>ゲーム機本体に「技術的制限手段」が施されているか否かの鑑定(不正競争防止法)、立証試験をして確認した。その結果、海外からのマジコンの輸入差止ができた。</p> <p>・特記：ソフト不正利用機器「マジコン(ゲームソフトを違法コピーする機器)」の初の輸入差し止(年間1,600億円)めで損害金額の3,500億円未然防止に貢献した。製品の技術的制限手段(無断コピー、無断視聴を防止する技術：不正競争防止法対象)有りの私達の鑑定書が経済産業省へ提出され、財務省税関所長宛に発せられた差止め請求事案による損害金防止に高く貢献出来た。</p> <p>参照：1) ゲーム機の不正防止の輸入差止の技術鑑定で貢献 2) 科学技術鑑定センター活動:月刊技術士 12月号掲載 月刊技術士 PE 12月 2018年</p>
No	科学技術鑑定センターでの活動
1	<p>2001年入会：損保雷プロジェクト：後藤リーダ、勉強会「建築鑑定の手引き」：中村リーダや風力発電プロジェクト：馬縹リーダ等へ参加し研鑽をしてきました。</p> <p>大変有意義な経験が得られました。感謝申し上げます。</p>
2	<p>幹事役：2010年頃から幹事役で会計幹事、広報幹事：ホームページ改良推進、パンフレット作成、ハッキング対応、現在会員拡充幹事をしてきました。</p>
3	<p>広報幹事時、前西会長の当センターの活動紹介等の広報の活動推進に協力しました。</p> <p>「科学技術鑑定センターの活動」 月刊 技術士 2018年12月号参照 社会への発信.indd (kantei-center.com)</p>



写真：検証試験 左：森島、右：荒明氏